

●表紙・目次デザイン
GRID CO., LTD.
●表紙写真
神谷 昂平

特集 ビギナーのための 頭部画像診断 —Q&Aアプローチ—

序説 ● 青木 茂樹1187

1. 検査の基本 — 適応・撮像法 —

- Q1. CTとMRIの適応について教えてください。 ● 樋渡 昭雄, 梅尾 理ほか 1188
- Q2. 造影の適応について教えてください。 ● 吉浦 敬 1190
- Q3. 救急疾患におけるMRIの役割は何ですか? ● 東 美菜子 1192
- Q4. 小児頭部外傷における画像検査の適応と読影のポイントは何か? ● 古川 理恵子 1194
- Q5. 胎児のMRI診断で注意すべきポイントは何か? ● 丹羽 徹, 今井 裕ほか 1196
- Q6. 脳のMRIと基本撮像法を教えてください。 ● 平井 俊範 1198
- Q7. おすすめの追加撮像法を教えてください。 ● 入江 隆介 1200
- Q8. 拡散強調像とはどのようなもので、どのように役立ちますか? ● 渡邊 祐亮, 阿部 修 1202
- Q9. 造影T1強調像やFLAIR像で、血管内が高信号だったり低信号だったりするのはなぜですか? ● 神田 知紀, 豊田 圭子 1206

2. 解剖・正常変異 — 部位別の鑑別診断 —

- Q1. 読影に必要な脳機能局在について教えてください。 ● 北島 美香 1208
- Q2. 読影に必要な脳神経の解剖について簡単に教えてください。 ● 長縄 慎二 1211
- Q3. 脳動脈のvariantを簡単に教えてください。 ● 内野 晃 1214
- Q4. おさえておくべき正常変異, don't touch lesionを教えてください。
● 高橋 (安達) 木綿子, 青木 茂樹 1218
- Q5. 疾患と誤りやすいアーチファクトを教えてください。 ● 佐藤 香菜子 1222
- Q6. 下垂体やその周辺の解剖を教えてください。また、どの方向から観察するのがよいですか?
● 高木 亮 1224
- Q7. 下垂体近傍腫瘍ではどのような疾患を考え、どのように鑑別すればよいのでしょうか?
● 中田 安浩 1227
- Q8. 第三脳室壁って何からできているのですか? ● 雨宮 史織 1230
- 一部未収載 Q9. くも膜下, 硬膜下, 硬膜外はどうやって区別するのでしょうか? ● 土屋 一洋 1232

Q10. 髄膜の増強効果について教えてください。 ● 五明 美穂, 土屋 一洋	1234
Q11. 骨折と骨縫合や血管溝との鑑別を教えてください。 主要な頭蓋骨病変を教えてください。 ● 中村 尚生, 中島 康雄ほか	1238

3. 所見別

Q1. リング状増強効果をみたら何を考えますか? ● 和田 昭彦, 阿部 修ほか	1240
Q2. 脳実質内に多発病変をみたら脳転移以外に何を考えればよいでしょうか? ● 松島 理士	1243
Q3. T2 強調像で低信号をみたらどのように考えますか? ● 高村 朋宏, 石亀 慶一	1246
Q4. 磁化率強調像, T2* 強調像の小さな低信号をみたら, (どのような鑑別を考へ) どのようなコメントを書きますか? ● 藤原 広和	1248
Q5. 拡散強調像の高信号の鑑別を教えてください。 また, どのような場合に脳梗塞以外の 疾患を考慮すべきなのでしょう? ● 國松 聡	1250
Q6. T1 強調像で高信号をみたらどのように考えますか? 脳実質外にある T1 強調像での 高信号は血腫でよいですか? ● 萩原 彰文, 五ノ井 渉	1252
Q7. 錐体路に沿った高信号の鑑別を教えてください。 ● 神谷 昂平	1255
Q8. 成人の脳白質病変をみたら, どこに注意して何と書けばよいのでしょうか? ● 日向野 修一	1258
Q9. 小児の白質脳症はたくさん病気がありますが, 何と書いたらよいのでしょうか? ● 松田 めぐみ, 神田 知紀ほか	1262

4. 疾患別

Q1. 単純 CT にて脳静脈洞血栓症を見落とさないためのコツは何ですか? ● 松木 充	1266
Q2. 急性くも膜下出血を見落とさないためのコツは何ですか? くも膜下出血をみつけたら直ちにどうすべきですか? ● 松木 充	1269
Q3. 小児や若年者の脳血管障害をみた時に考えられる疾患は何ですか? ● 藤間 憲幸	1272
Q4. 超急性期脳梗塞を見落とさないようにするコツを教えてください。 early CT sign とは? ● 戸村 則昭	1274
Q5. 脳梗塞の診断における画像診断の役割を教えてください。 ● 原田 雅史	1277
Q6. 担癌患者における脳梗塞について教えてください。 ● 森田 奈緒美	1280
Q7. 脳血管障害の 2 次変性を教えてください。 ● 三好 史倫, 篠原 祐樹ほか	1282
Q8. 感染性脳動脈瘤は普通の動脈瘤とどのように違いますか? ● 山本 麻子	1286
Q9. 静脈の生理的逆流と硬膜動静脈瘻の鑑別法: 単純 MRI, MRA でみつけた際, どのような場合に造影を recommend すべきですか? ● 稲野 祥子, 町田 徹ほか	1288
Q10. 脳実質内腫瘍と脳実質外腫瘍はどのように見分けたらよいのでしょうか? ● 岡本 浩一郎	1290
Q11. 大脳基底核・視床部や鞍上部の胚腫の診断が遅れないよう, 注意すべきことを 教えてください。 ● 岡本 浩一郎	1293

Q12. 放射線壊死と腫瘍再発の鑑別ポイント、あるいはどのくらいの間隔でフォローアップするのがよいのでしょうか？ ● 増本 智彦	1296
Q13. 抗体陽性脳炎など、脳炎や傍腫瘍症候群がたくさんありますが、診断のポイントを教えてください。 ● 高橋 (安達) 木綿子, 青木 茂樹	1298
Q14. 免疫不全患者さんの脳病変で注意すべきことを教えてください。 ● 鎌野 宏礼, 野口 智幸	1300
Q15. 脳萎縮の評価法と代表的な認知症の鑑別ポイントを教えてください。 ● 櫻井 圭太	1302
Q16. パーキンソニズムを呈する疾患を教えてください。 ● 鎌形 康司, 青木 茂樹ほか	1306
すくらびすむす <i>Radiologist-centered imaging</i> ● 江原 茂	1183
画像診断と病理 浸潤性粘液産生性腺癌 ● 神谷 正喜, 国弘 佳枝ほか	1184
ここが知りたい! 画像診断 2015 年 4 月号特集 「解剖学的構造を念頭においた中枢神経疾患の画像診断」 ● 櫻井 圭太, 塚部 明大ほか	1309
Picked-up Knowledge from Foreign Journals 消化管間質腫瘍 (GIST) ● 岡田 吉隆	1312
CASE OF THE MONTH Case of September ● 鈴木 耕次郎, 小川 浩ほか	1315
The Key to Case of July ● 佐竹 弘子, 石垣 聡子ほか	1316
おさえておきたい! 第9回 婦人科癌 (子宮, 卵巣) ● 北島 一宏	1320
PET/CT 診断のポイント	
Refresher Course 病理から理解する画像所見 — 脾 solid pseudopapillary neoplasm — ● 本杉 宇太郎, 山口 浩	1325
編集顧問・編集委員 1186 / Information 1221 / 投稿規定 1337 / Back Numbers 1338, 1339	